

福祉 あいら

障がい者スポーツを通して
初対面同士でも、広がる笑顔の輪



ウィンターボランティア体験講座(車いすバスケットボール教室)(詳細は 5 ページ)

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、社会福祉協議会の様々な福祉事業に対し、格別のご支援とご協力を頂き誠にありがとうございました。

本年は、元旦早々に能登半島地震が発生し、甚大な被害を与えました。被災された皆さまには、心からお見舞いを申し上げ、一刻も早い復興を願うものであります。

さて今、世界の情勢は、やむことのないロシアによるウクライナ侵攻、中東情勢の不安定化など先行きの見えないものとなっています。これらの動きは穀物や原油を輸入に頼る我が国の経済活動にも暗い影を落とし、物価高騰として国民生活を直撃しています。

そして、少子高齢化の本格的到来となる2024年を迎えて、若年労働力不足、年金財源の逼迫など様々な影響が

表れてきました。景気回復が見通せない厳しい国民生活の中で、その影響を受けるのは、生活に困窮している人々たちであります。

幸せの追求は「自助」「共助」「互助」といわれます。とりわけ「共助」推進の一翼を担う社会福祉協議会は厳しいときこそ、その存在意義が問われています。役職員一同、思いやりとやさしい心で人々に寄り添い、始良市に住んでいてよかったと思ってもらえるよう頑張っております。全ての人が安心、安全に暮らしていけるよう一層のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

市民の皆さまのこの一年のご多幸をお祈りし年頭のご挨拶といたします。

令和6年1月吉日

社会福祉法人始良市社会福祉協議会

会長 兼 田 勝 久



県シルバー文化作品展 受賞者のご紹介

令和5年度第32回シルバー文化作品展が鹿児島県及び県社会福祉協議会主催のもと開催されました。

この作品展は、高齢者の方々の心身ともにすこやかな、ゆとりのある生きがいづくりを促進することを目的として、県内在住の満60歳以上のアマチュアを対象に、日本画、洋画、書、工芸、写真、彫刻の6部門で開催されています。今年度は、出品された218点の中から始良市在住の方が制作された5点を含む65点が入賞しました。

■鹿児島県社会福祉協議会会長賞

彫刻『朽ち木の一念(地藏菩薩坐像)』

平山 司(70)

■銀賞 日本画『陽光射す』 山崎美千代(64)

■奨励賞 洋画『ミモザの下で』 坂元 知子(69)

洋画『佳人』 末吉 公子(72)

洋画『閉じた門』 常田 和子(80)



作者の平山司氏 ▶

「朽ち木にも命があるという思いを込めて製作した。現在は孫のリクエストでトトロを製作中。」

◀ 県社協会長賞受賞作品
制作期間は約3年とのこと。



県社会福祉協議会会長表彰 被表彰者のご紹介

令和5年度県地域福祉推進大会が11月10日、川商ホールにおいて開催されました。永年にわたり社会福祉の増進に貢献された次の方々に対し、県社会福祉協議会の布袋嘉之会長から表彰状が授与されました。

■社会福祉事業施設の長及び職員

中島まり子 川畑ちひろ 大迫 真理

吉原美佐子 米積 正子 郡山 一子

宇都 賢 堀 正彦

■ボランティア活動(個人)

隈元千代子 松田美登里 長渡 康子

田中まり子 田中 京子 村田 幸子

笛田 六男 橋口 幸夫 大迫 秋良

妹尾 レン 高原 和代 西谷 正昭

※勝手ながら敬称を略させていただきます。

苦情相談窓口を設置しています

本会が実施する事業の利用者からの苦情に対して、利用者の権利を擁護し、事業の迅速な改善を図ることを目的に苦情相談窓口を設置しています。

第三者委員の方々には、苦情解決における社会性・客観性を確保するとともに、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進する為の指導・助言を行っていただきます。

ご意見やご指摘がございましたら、次の窓口にご連絡下さい。皆さまのご意見等をもとに、福祉サービスの向上に努めてまいります。

■苦情相談窓口

始良市社会福祉協議会本所 Tel.0995-65-7757

■第三者委員

野元則博 石松成子 諏訪協裕



今回は、「グラウンドゴルフなでしこグループ」の向江さんからの情報で、加治木町新生町のファミリーマート近くにあるJAの産直店「より所 おごじょの店」取材してきました。

ここは、JA女性部のメンバー6名がJAあいら新生町出張所の跡地を活用して運営しています。

店内に入ると旬の野菜やお花に加え、ガネ天などの加工品に目を奪われました。メンバーの畠中さんは、売り場に出す野菜が足りないときは家庭菜園をしている畑から持ってきているそうです。「お客さんと接するのが大好き。料理のコツなんかをアドバイスして『ありがとう』と言われると本当にうれしい。」と教えてくれました。

「お客様との交流」が生きがい



「高齢の常連客が最近来ないとか、元気がないとかの情報も共有している。」

と話すのは、代表の隈元さん。月に1回メンバーで店の運営委員会を開き、売り上げの管理やシフトづくりを行いながらそれぞれ気になっていることも話し合っています。

運営委員会では、よく出荷する人が最近来られていないから家を訪ねたという話もありました。出荷者と店番という関係だけでなく、生活の中までつながっている素敵な関係がここにはたくさんあるなと感じました。



「店に来ることで元気になれる。だから続けられる。」
と話す隈元さん（左）と畠中さん（右）

より所 おごじょの店

販売内容：野菜、果物、花、農産加工品

営業時間：午前8時～午後1時30分

店休日：日曜日

住所：始良市加治木町新生町 312-2

問合せ先：0995-62-0188



本号の表紙
ゴールを目指して！！

生活支援コーディネーター(SC)が地域にお邪魔し、市内の様々な助け合いの取り組みや活動を取材しています。



冬休みに開催したウィンターボランティア体験講座での一場面です。

初めての子たちばかりでしたが、競技用の車椅子を使っの試合は迫力満点でした！

鹿児島パラアスリートクラブ

障がいの有無・程度にかかわらず、スポーツを愛するすべてのかたを対象にしたクラブ

■場所 鹿児島市内または近郊の施設

■ボランティア募集中です。
いっしょにスポーツをしませんか？

◀詳細はこちら



HP



Facebook



Instagram

一緒に健康的に 楽しみませんか？

健康マージャン

場所：始良高齢者福祉センター
(始良市西餅田3311)

回数：毎月2回

時間：午前9時～12時

参加料：無料

立上げ人のコメント

これから始めるためにメンバーを募集しています。初心者、経験者にかかわらずどなたでもお待ちしております！

問合せ先 0995-65-7757(社協)

子どもたちに図書の本を届けました

青少年の健全育成を目的に、赤い羽根共同募金の助成を受けて市内の小中高・養護学校に 212 冊の「図書の本」を寄贈しました。

ありがとうメッセージ

錦江小学校 総務・生活委員会 6年
募金に協力してくださった皆さまありがとうございます。集まったお金が生活に役立つように活用してもらいたと思います。そして、募金で集まった一部をつかって図書室に新しい本が何冊か入ってきました。大切に読みたいと思います。これからも募金に協力いただけたらうれしいです。本当にありがとうございます。



▲「図書の本」贈呈式の様子（錦江小）

10月～12月 ボランティア活動カード認定者

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業は、ボランティア活動に参加した児童・生徒のカードにスタンプを押印し、10ポイント貯まるごとに認定証を発行する事業です。

ポイントの付与や認定証の授与が児童・生徒にとって活動に参加するきっかけや活動を継続できる励みになることを目的としています。



帖佐小学校4年
長迫 奏美さん



帖佐小学校6年
長迫 優奈さん

上級
30
ポイント達成！



三船小学校3年
花田 来斗結さん



松原なぎさ小学校5年
脇田 一葉さん

中級
20
ポイント達成！



帖佐小学校6年
井上 穂南さん



帖佐小学校6年
里山 ことねさん

初級
10
ポイント達成！



帖佐小学校4年
井上 真菜実さん



帖佐小学校5年
奥 隆人さん



帖佐小学校5年
米増 優衣香さん

体験を通して自分たちに何ができるかを考えました

疑似体験学習（高齢者、車椅子、視覚障がい者）を三船小学校4年生、西浦小学校3～6年生、漆小学校3～4年生、重富小学校4年生、加治木小学校4年生、松原なぎさ小学校4年生を対象に行いました。



◀視覚障がいゴーグルを活用し、白内障の体験を行った様子



「聴く」を知り、相手の心に寄り添うことを学びました

傾聴ボランティア講座を12月7日、始良公民館にてNPO法人かごしまメンタルパートナー協会の江並智子氏をお招きし開催しました。

市社協に登録しているボランティアや地域住民を対象に講座を通して「聴き方」の心得や態度、

技法を学び、参加者もロールプレイングを体験することで、人の心に寄り添える傾聴への理解を深めました。

参加者からは、「相手に寄り添える自分でありたい」「自分をよく見つめて、自分自身を向上させていく必要性を感じた」との感想がありました。



▲参加者同士でペアになりロールプレイング



▲傾聴の大切さを話す講師の江並氏

災害に対する知識と備えについて学びました

災害ボランティア講座を12月22日、始良公民館にて開催しました。県社協ボランティアセンター所長から『災害ボランティアセンターについて』の講話と市社協から『久留米市豪雨災害応援派遣の報告』、NPO法人フードバンクかごしまから、日頃から防災意識を高めるための講話がありました。昼食には、アルファ米や防災食（ハンバーグ、筑前煮、サバの味噌煮）の防災食品体験を行いました。

午後からは日本青年会議所鹿児島ブロック協議会から防災すごろくを使って参加者同士で体験を行いました。この防災すごろくは、令和5年度に完成したばかりで、わかりやすいルールのため、大人から子ども同士でも楽しみながら防災や減災、災害ボランティア活動などに関する幅広い知識を学べます。今回、いち早く参加者へ披露ができました。



▲「初めて食べたけどおいしい」と語る参加者



▲すごろくを通して防災の基礎知識を学ぶ様子

障がい者スポーツを通して、「障がい」への理解を深めました

車いすバスケットボール教室を12月27日、加治木小学校にて開催しました。「鹿児島パラアスリートクラブ」所属の選手及びスタッフの方々を講師にお招きし、一般的な車椅子と競技用車いすの違いや操作方法、車いすバスケットボールの魅力について説明後、実際に体験を行いました。

最後は試合形式のミニゲームを行い、車いすバスケットボールの魅力を全身で体感しました。参加者からは「競技用と一般的な車いすがあり、それぞれの使い方の目的と違いを知る事ができました」「初めて会った人とも車いすバスケットボールを通して仲良くなれました」との感想がありました。



▲みんなで集まって記念写真



▲選手を交えて試合をする様子



『サロンやまとなでしこ』は、毎月第2、4水曜日に10時から12時まで開催されています。会員は女性だけで、笑い声の絶えないサロンです。

「ここに来て、笑うのよ」「皆さんと会えるのが楽しみ」「おしゃべりが楽しい」と、積極的に出て来て、人に会い、おしゃべりをし、笑い合うことを大切にしている快活で、明るい、素敵なサロンです。

社会福祉士実習の一環として、九州保健福祉大学の実習生が取材をさせていただきました。
各サロンの皆さま、快く迎えていただきありがとうございました。

新しいサロンが誕生しました。
●始良地区：鍋倉いきいきサロン(鍋倉)
令和5年10月11日立ち上げ

市内で現在行っているサロン数 **103** サロン

ふれあいいきいきサロンでは、みなさんの参加をお待ちしています。興味のある方は社協までお問い合わせください。



みんなでいっど！ いきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、地域で気軽に出かけて仲間との交流により、いきいきと元気に暮らせることを目指している活動です。活動内容はサロンごとに企画し、健康体操やレクリエーションなど様々な内容で交流を深めています。

サロンサポーター養成講座を開催しました！

10月～12月の3か月にわたり、6会場全18講座が行われ、延べ278名の方が受講されました。参加者はたくさん笑い、知識を深めることができ、大好評の講座ばかりでした。



- ①みなさまと一緒に～唄って元気！語って笑顔～
音楽講師 柚木崎 美紀世 氏
- ②それって認知症？～サロンだから気付ける変化～
大井病院 認知症ケア専門士 長崎 守 氏
- ③お手玉で遊んで笑って頭の体操！
市社協 いきいきサロン担当職員

こんなときに、成年後見人等がお手伝いしてくれます！



医療や福祉サービスの手続きや契約が
むずかしくてわからない。



よくわからないまま要らないものを買わ
されそうになった。もの忘れが多くてお金
をついつい使ってしまう。

サービスの手続きをわかりやすく説明してくれたり、本人に代わって手続きや契約をしてくれたりします。
買うか買わないか、一緒に考えてくれたり、間違ってしまった時は、買わなかったことにしてくれたりします。
お金の出し入れを一緒に考えてくれたり、保険料や税金の支払いを手伝ってくれたりします。



おしえて！

成年後見



成年後見人ってどういうことをしてくれるの？

※成年後見人等はひとりで決めることに不安や心配のある人がいろいろな契約や手続きをするときにお手伝いをしてくれます。

また、本人の気持ちを確認めながら、お金の使い方や色々な契約、手続きを助けてくれます。

※成年後見制度では、判断能力等の違いで支援する人を後見人、保佐人、補助人、任意後見人など呼び方が変わるので、「成年後見人等」と表記しています

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。

故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に込め、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。

加治木地区

寄付者	故人	自治会	金額
山元裕二	山元 正	中塩入	1万円
湯川純一	湯川サツ子	毛上	2万円
湯川 勇	湯川好子	茶碗屋	3万円
今古川宏子	今藺信子	西反土後	3万円
養毛スミ子	養毛五男	東塩入	3万円
片平由美子	片平忠夫	高井田	3万円
石原 忍	石原千枝子	西浦西	2万円
—	横溝正史	上木田	—
安藤政司	安藤一三	下新道	2万円
岩下チホ子	—	—	—

蒲生地区

福満まり子	福満文明	城下	2万円
山田良夫	新屋一俊	迫上	2万円
大山熱美	大山茂樹	白男上	5万円
宮之原秋輝	宮之原ヨネ	漆旭	2万円
宮路京子	宮路好一	漆中	3万円
厚地慶子	厚地 務	三池原上	2万円
大島美佐	中村吉夫	楠田	2万円
本村勝行	本村タミ子	西浦下	2万円
久富木 親	久富木トシ子	北上	3万円
松田幸治	松田フヂノ	八幡	1万円
坂口千恵子	坂口俊信	中甌	3万円
平原広己	平原チエ子	米丸上	3万円

- 勝手ながら敬称を略させていただきます。
- 非掲載希望の欄には(—)を表示させていただいています。
- 本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。
- 御芳名は10月1日から12月31日までに受け付けた寄付・会費について掲載しています。

始良地区

寄付者	故人	自治会	金額
今村良子	今村 勇	松原上	2万円
伊東安男	伊東理一郎	松原上	3万円
福村佳一	福村清子	西之妻	2万円
吉坂由美子	吉坂作實	宇都	2万円
永田京子	永田 實	西始良南	3万円
上野真紀子	畠中八重	栢山	1万円
吉永ミヨコ	吉永光盛	青葉台	1万円
坂ノ上 司	坂ノ上久美	—	3万円
松元久美子	下村ユミ子	原方	2万円
有村キクエ	有村孝治	西始良西	5万円
西ノ園廣海	西ノ園欣宏	東	2万円
富永博彰	富永ナミ子	西之妻	3万円
赤崎ミル子	赤崎重泰	松原上	3万円
山本春子	山本すゞ	山ノ口	3万円
上提忠志	上提花子	宮脇	2万円
出井朝子	出井澄生	西田	2万円
森 啓子	森 正臣	楠元団地	2万円
岩下繁則	岩下ムツ子	宇都	2万円
比知屋修治	比知屋テル	北山上	1万円
堀 ナシ	堀 一矢	飯屋	5万円
永倉裕人	永倉 良	東原西	1万円
杉森広行	杉森ツミ子	城下	3万円
永吉トシ子	永吉正春	東	3万円
小倉智子	濱島ヨシ	星ヶ山	1万円
居迫久友	居迫ハツエ	春花	3万円
長渡康子	長渡住夫	帖佐駅前	5万円
永里眞司	永里フヂ子	寺師	3万円
岩下エミ子	岩下泰雄	東原東	2万円
若松美知子	若松久照	西始良西	3万円
平原和子	平原重人	中津野	2万円
内村ミツ子	内村敏明	内山田	1万円
池田愛子	池田信行	西宮島町	1万円
西郷 周	西郷エミ子	十日町	1万円
惣福脇明美	惣福脇 強	松原上	3万円
崎山 修	崎山ヒロ子	宇都	2万円

一般寄付・物品寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

寄付者	金額・物品	寄付者	金額・物品
満徳寺	50,000 円	樋園正利	囲碁セット
始良地区安全運転管理協議会	—	マルハン加治木店	お菓子
小坂克彦	3,000 円	小倉政文	車いす1台
蒲生高齢者クラブ	51,200 円	別府あい子	3,000 円
加治木高齢者囲碁同好会	20,000 円	フォーグダンスたんぽぽ	10,760 円
白金原輝会	7,306 円		

特別会員

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

会 員	会 員	金額
長野桂子	諏訪脇 裕	1 千円
別當多美子	脇田満穂	

災害義援金

日本赤十字社では、次の義援金・救援金を募集しています。市社協本所及び各支所の窓口でお手続きできます。皆さまのご支援をよろしく願っています。

令和6年能登半島地震災害義援金
ウクライナ人道危機救援金
中東人道危機救援金
イスラエル・ガザ人道危機救援金
令和5年7月7日からの大雨災害義援金
アフガニスタン人道危機救援金
バングラデシュ南部避難民救援金



社会福祉協議会は
地域の皆さまに支えられて
活動しています

募集しています！

できることをできる人ができるときに

地域生活応援員養成・フォローアップ講座

「有償ボランティア」として日常生活でちょっとした手助けを必要としている方を支える応援員の養成講座を行います。「どんなことをするのか少しだけ気になる」、「話だけでも聞いてみようかな」という方でも大歓迎です。

- 日 時 2月28日(水)
13時30分～16時10分
- 場 所 始良公民館 2階会議室1、2
- 対 象 満18歳以上の心身ともに健康で市内在住の方
- 定 員 30名(先着順)
- 申 込 電話 0995-65-7757
- 締 切 2月16日(金)まで
- 内 容 ○事業説明
○活動の基本的な心得
○認知症についての講話 など

子育ての応援隊募集中

ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

保育施設への送迎や預かり、妊娠・出産時のサポート活動を通じて育児を支えていただく有償ボランティア(提供会員)を募集しています。

地域のお子さんとふれ合いながら子育て中の家庭を応援しませんか。

- 日 時 2月13日(火)
9時～16時
- 場 所 始良公民館 2階会議室4、5
- 対 象 市内在住で20歳以上の方
- 申 込 電話(直) 0995-73-3456
ホームページからも申込可能です。
- 締 切 2月6日(火)まで
締め切り後でもご連絡ください
- 内 容 ○子どもの発育発達
○保育の心と遊び
○子どもに起きやすい事故と予防・手当て

社会参加、就職活動に不安を抱えている人のスタートを一緒に応援しませんか？

就労準備支援事業の取り組みとして、1週間程度の就労体験を受け入れていただく企業(法人)を募集しています。

内容については、あらかじめ企業側と市社協支援員が協議し、お互いに無理のない範囲で行える体験プログラムを作成します。これまでの体験では、コミュニケーションに自信が付き、就職への不安が軽減され、体験先に就職した方もいらっしゃいました。

業種は問いません。求職者の新たなステップへの第一歩を一緒に応援してみませんか。事業に関心がある企業の方は、市社会福祉協議会までご連絡ください。

これまでの協力企業団体

- ・配送工場 ・飲食店
- ・障害者施設 ・児童施設
- ・高齢者施設



【参加者】

- ・仕事をしていない期間が長い方
- ・これまで就労経験がない方
- ・人との関わりが苦手な方 など

就労体験協力企業 お待ちしています



就労体験スケジュール

(体験先が配送工場の場合の一例)

- 8:50～ 朝礼
- 9:00～ 作業
(ラインごとに交互に休憩)
- 15:00～ ふりかえり・記録
- 15:30～ 退勤

福祉まつりを一緒に盛り上げましょう♪

～ひろげよう ふくしの輪～

第12回 あいら福祉まつり 3月17日(日) 始良公民館

ブース開場 11:00
ホール開演 12:30

ハートフルばざーの出店募集

出店対象 福祉施設もしくは福祉団体
内 容 手芸品や木工品、菓子、加工品など
出店時間 11時～15時(予定)
※搬入・搬出・管理は各自でお願いします
※応募が多いときは市内の事業所を優先致します

福祉施設利用者の創作作品募集

デイサービスなどの福祉施設の利用者さんが創作された作品を展示いたします。日頃の創作活動の成果を発表してみませんか。作品の搬入・搬出などの詳細は打ち合わせさせていただきます。

ボランティアさん募集

一緒に盛り上げてくれる個人団体・企業を募集しています！

※当日の様子を写真撮影・動画で録画することがあります。撮影した写真、動画は、本会の広報紙やSNS等への掲載、事業実施記録として本会で保管することなどを目的に撮影させていただくものです。イベントへの参加に際して、あらかじめご了承ください。

【問合先】 ☎ 0995-65-7757 FAX 0995-64-5440

2024.2.1 福祉あいら (8)